

各 位

2014年4月16日
株式会社イオンファンタジー
代表取締役社長 片岡 尚
(コード番号 4343)
管理統括 広報・IR室 菅原 裕之
(電話 043-212-6203)

2015年2月期 3年度の営業概況

1. 業績の進捗

3月度(2014年3月1日～2014年3月31日)の国内単体の営業収益は、40億30百万円、前期比99.1%となりました。

※月次の数値は、財務諸表作成基準での月次決算を実施していないため、管理会計上(未監査)の数値です。

2. 月次売上高の前期比伸び率の状況

＜国内単体＞ (単位：%)

	3月度	
	全店伸び率	既存店伸び率
遊戯機械売上	98.3	96.5
商品売上	97.4	95.4
遊戯施設売上計	98.0	96.2
売上高合計	99.1	96.2

※既存店伸び率は昨年に対し、金曜日が2日減少し月曜日、水曜日が増加しており、その影響は0.7%の減少となります。

3. 営業の概況

3月度は遊戯機械売上の既存店伸び率が96.5%と伸び悩みました。売上構成比の高いプライズグループの既存店売上伸び率は97.0%となりましたが、メダルグループが93.1%と落ち込みました。これは春の遊戯機械入れ替えにおいて、新規購入機械の納品遅れ等によるチャンスロスによる影響が大きく遊戯機械売上全体を押し下げる結果となりました。また、商品売上においてはカードグループの既存タイトルの新弾や新タイトルの投入が端境期となり、好調であった昨年3月(既存比138.5%)を上回ることができませんでした。

4. 出退店の状況

今期(2014年3/1～2014年3/31)は、モーリーファンタジー天童店とモーリーファンタジー和歌山店が開店しました。(2014年3月度末国内店舗数：323店舗)

【参考情報：海外子会社の既存店売上伸び率の状況】

(単位：%)

	3月度					
中国	109.3					
マレーシア	98.1					
タイ	97.1					

以上